



就職試験・推薦入試が始まります！

9月16日から就職試験が始まります。また、大学・短大・専門学校の推薦入試・AO入試も受験のシーズンを迎えます。3年生は今まさに面接練習、試験勉強、書類作成の真っ最中といったところでしょう。これから受験に向かう人たちにエールを送ると共に最終的なアドバイスをしたいと思います。

★就職希望者が取り組むこと



①面接練習

最も大切なのは志望動機です。なぜその仕事なのか、なぜその会社なのか、入社してからやってみたいことや将来の目標（どんな社会人になりたいか）を面接官に明確に伝えることが重要です。履歴書に書いてある内容と全く同じことを話すのではなく、表現を変えたり、履歴書に記載していないことを付け加えたりして話すといいです。友達同士でも練習するなどして、経験を積みましょう。学科試験（一般常識・作文・適性検査など）についても内容を調べて準備しておきましょう。過去の資料は進路室にあります。

②内定したらお礼状と内定承諾書の送付

時候のあいさつ、受験に際しての御礼、内定に対する感謝、仕事に取り組む決意の言葉、今後の高校生活への意欲を書いたお礼状と内定承諾書をできるだけ早く会社へ送付してください。

③不採用だったら次を探す

2回目以降の動き（見学・応募・選考）は早いです。落ち込んでいる暇はありません。気持ちを切り替えて、次に受験する会社を探しましょう。

★進学希望者が取り組むこと

①面接練習

質問事項については、過去に同じ学校の受験者がいれば受験報告書を保管していますので、進路室で調べてください。面接の質問事項で最も大切なのは何と言っても志望動機です。どうしてこの学校なのか、他校とは何が違うのか、そこで何を学びたいのか、卒業後の進路、といったことを話せるようにしましょう。



②志望理由書の作成

学校によっては、志望理由書を書いたり、入学願書の裏に志望動機を記入したりする場合があります。また、面接においても志望理由は質問されますので、内容は同じであっても、表現の仕方を変えるなどして、志望理由書の棒読みにならないようにしましょう。なお、担任の先生が書く推薦書と志望理由書で内容が違ってはいけませんので、必ず担任の先生に志望理由書を確認してもらってください。

③不合格だった場合を想定する

同じ学校を一般入試で受験する、他の学校を受験する、就職するなど、「次の手」を考えておきましょう。

前期期末考査が始まります！

9月26日から前期期末考査が始まります。前期期末考査では、考査の点数だけでなく、提出物・授業態度などを含めた総合的な成績（2・3年生は「評点」、1年生は「評定」と「観点別評価」）も出ます。

後期期末考査の後、1年間のテストの点数・提出物・授業態度を総合して成績が出ますので、今回の成績を元に日頃の学習状況を振り返ってほしいと思います。評点が29点以下（評定1）の場合は「赤点」といい、赤点になるとその授業の単位は認定されません。評定は進学や就職の際の各科目の成績として利用します。

考査の二週間前（9/12）から朝学習はテスト勉強になり、タピチャレの時間にテスト勉強をしてもOKになります。考査の一週間前（9/20）から学習計画表を作成し、毎日の学習時間を記録します。計画を立てて実行していきましょう。



〇1・2年次生のみなさんへ

1ページ目の記事はしっかり読みましたか？ 自分には関係ないと読み飛ばしていませんか？ **1年先、2年先だからと言ってのんびり構えていてはダメです。**すぐに自分たちの順番になります。就職希望者は3年生になったらすぐ活動できるように、どの会社に入りたいのかどんな仕事をしたいのかを明確にしておいてください。進学希望者は学費がどのくらいかかるかを保護者に伝えてありますか？ 私立の学校の場合、1年間の学費は約100万円です。アパートで一人暮らしをする場合は、それに加えて生活費として1年間に150万円ほどかかります。大学に入学して一人暮らしをする場合には4年間で約1000万円かかります。金銭面が不安な場合は、奨学金を借りるという方法もありますが、就職して自分でお金を貯めてから進学する道もありますので、就職についての流れも知っておいてください。

例年「欠席が多くて指定校推薦に出願できなかった」「特別活動（部活動・委員会など）で活躍していなくて書けるものがなくて困った」「自分より評定平均値が高い人が自分と同じ会社を希望していて、第一希望の会社に応募できなかった」といった先輩の声が聞かれます。3年生になってから後悔しないようにしっかり取り組みましょう。特に部活動に取り組んでいない人は、今後、生徒会や各種委員会の委員長などに積極的に立候補したり、ボランティア活動に参加したりしてほしいと思います。

～進路指導室より～

①求人状況について

今年度は二本松管内（二本松市・本宮市・大玉村）で約100社、中通り（福島市・郡山市）で約150社から求人をしていただきました。進路指導室前に二本松管内、中通り（福島市・郡山市）の会社名・職種が掲示してありますので、興味がある人は見に来てください。求人票を見ることもできます。

②卒業生からのアドバイス

夏休みに卒業生に近況報告＆在校生へのアドバイスをお願いしました。今回はその一部を紹介しますので参考にしてください。

- ・進学の人は面接の練習、小論文の練習など大変だと思いますが頑張ってください！ 1・2年生はなるべく早く進学か就職を決め、早めに行動すると3年生になると少しは楽になると思います。応援しています！（福島学院大学短期大学部）
- ・時間が経つのは本当に早いので進路に向けて1日を大事に過ごすといいと思います！ お互い頑張りましょう！（福島看護専門学校）
- ・自分が何をしたいかなどある程度決めて、進路に向かって頑張ってください！就職では、特に欠席日数も問われると思うので、できるだけ欠席しないように心掛け、残りの高校生活楽しんでください！応援しています。（福島タカラ電気）
- ・勉強をしっかりとやることと、学校を休まないことが大切だと思うので心がけてみてください。（二本松NOK）